

臨床研究支援センター便り

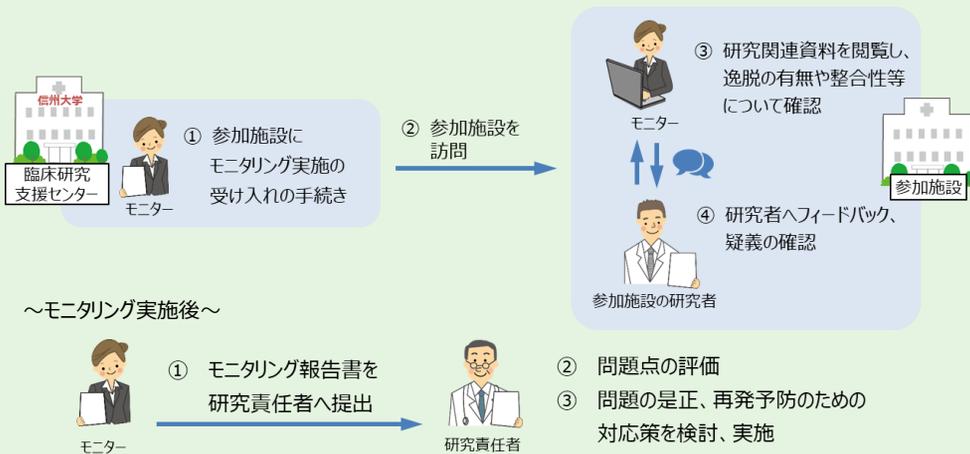
臨床研究支援業務のご紹介～モニタリング編～

モニタリングとは、研究の品質と信頼性を確保し被験者の安全の保持や人権を保護する目的で研究が適切に行われているかを確認するための品質管理活動です。
当センターではモニタリングの「計画」と「実施」の支援を行っています。概要をご紹介します。

1)モニタリングの計画

- ①研究計画のレビューとリスクの検討
- ②モニタリング手順の検討
- ③モニタリング手順書の作成

2)モニタリングの実施 《例：オンサイトモニタリング（参加施設への訪問）》



臨床研究は人を対象とするからこそ、種々の制約があり、また要求される事項は変化し続けています。

支援形態や内容は研究に応じ臨機応変に対応します。まずはお気軽にお声がけください！

第7回 “治験・臨床研究 本気でやっています！”

日頃、当センタースタッフと共に、治験・臨床研究の業務に大きく関わっていただいている方に感謝の気持ちをお伝えいたします。

「先生にとって臨床研究とは？」とお聞きしました。

形成外科 (写真右上 前列中央：杠 俊介先生 前列左：永井 史緒先生)
杠先生：

医学医療は未解決な問題に満ちています。臨床研究は、自分が立つ場所を知り、目的地を見つけ、そこへの道を辿る旅みたいなものと考えています。

永井先生：

私にとって臨床研究はただ研究というだけではなく、患者さんへの治療の1つの手段として取り組んでいます。

泌尿器科 (写真右下 前列左：鈴木 都史郎先生)

鈴木先生：

それまであまり研究はやってこなかったのですが、臨床研究は臨床とリンクする部分が多かったため取り掛かりやすかったです。



新入職員紹介「よろしくお願ひします。」

2022年3月より

齋藤 洋子 CRC部門

編集・発行

信州大学 | 医学部附属病院
SHINSHU UNIVERSITY | 臨床研究支援センター

Shinshu University Hospital, Center for Clinical Research / Shinshu CCR

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

TEL:0263-37-3389

E-Mail: ccrkenkyu@shinshu-u.ac.jp 担当：山浦